

## 病害虫・雑草防除の基本方針

近年の気候変動、人やモノの移動の増加を背景とした海外からの病害虫・雑草の侵入、施設栽培における自動制御装置の普及、薬剤感受性の低下等により、病害虫・雑草の発生様相は、ますます多様化・複雑化している。

また、国は令和7年4月に食料・農業・農村基本計画を改正し、持続的かつ効果的な防除を進めるため、化学農薬のみに依存しない、「予防・予察」に重点を置いた総合防除を一層推進し、現場へ浸透させる必要性を示した。

今後は、令和6年3月に策定した発生予防を中心とする「総合防除計画」を推進するとともに、安全な農産物を生産するために農薬適正使用の徹底を図り、化学農薬のみに頼らない総合的な病害虫・雑草管理（IPM）や病害虫・雑草の発生状況に基づいた効果的・効率的な防除を推進する。

### 〔病害虫・雑草防除の手引きの活用について〕

#### 1 防除の手引きの位置づけ

- (1) 本手引きは、農薬取締法第二十八条に基づく指導等を行うため、普及指導員や営農指導員等が防除暦の作成や農業者等へ指導する際の参考資料とする。
- (2) 農薬は原則として、令和7年7月1日現在、農薬取締法に基づく登録があり、かつ、本県の気象条件や病害虫発生状況、農薬展示ほでの薬効等を考慮して掲載する。

#### 2 手引きの内容

農薬の適正かつ安全な使用を推進し、農業の生産性の向上と農産物の高品質・安定供給を達成するために以下の事項を掲載する。

- (1) 農薬適正使用の徹底
- (2) 試験研究成果など新しい知見の提供や合理的な防除のための指導資料
- (3) 病害虫及び雑草の発生生態
- (4) 総合的病害虫・雑草管理（IPM）の推進
- (5) 作物別の農薬一覧

※農薬展示ほ（農業生産資材協会より委託）等において効果と薬害の試験を行い、実用性が認められたものについて登載。

#### 3 その他

防除指導にあたっては、病害虫の発生状況と必ず最新の農薬登録内容を確認する。

福岡県病害虫防除所ホームページ

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/fukuoka-bouzyosyo.html>

農林水産省 農薬登録情報提供システム

<https://pesticide.maff.go.jp/>